



薫小だより

「気づき・考え・行動する 薫の子」



郡山市立薫小学校
学校便り No.19
令和5年11月 1日
文責：校長 齋藤和彦

土曜参観「学習成果発表」

一人ひとりの確かな成長の姿が。。

土曜参観には、たくさんの保護者の皆様に子ども達の学習成果（成長の姿）をご覧いただきました。いかがでしたでしょうか？

1年生「たのしいあきいっぱい！」では、生活科で作った自慢のおもちゃを家の人に。

2年生「動く動く私のおもちゃ！」では、身の回りの材料を使ったおもちゃで出店！

3年生「食べ物のひみつを教えます」では、自分で調べた食材の変身を紹介し合う姿を。

のぼら・おおぞら「ハロウィンパーティーをしよう！」では、仮装ショー大盛況！保護者協力のもと各教室ミッションクリア～『トリックオアトリート！』

4年生「10歳を祝う会」では、名前の願い、将来の夢、感謝の気持ちプレゼンに感動。

5年生「われら！命育て隊」では、大豆の生育を通した『気づき考え行動へ』プレゼン。

6年生「修学旅行報告会」では、班ごとの喜怒哀楽エピソードを実に多様な形で紹介。



家の人が来ることがうれしくて、がんばって準備した低学年「いらっしゃいませえ！」お店の行列に大満足を味わった..手ごたえ。

“伝える学習”の実践の場。参観者を前にドキドキしながら紹介/プレゼン順番を待つ体験も、この日ならではの貴重な学びです。

これまでの学びを活かして、プレゼン方法や内容を工夫し、言葉を選び、つながりを見直し、ユーモアやインパクトを考慮したり。。

この日、各教室での子どもたちの懸命な姿に、一人ひとりの確かな成長を感じました。

たくさんの保護者の方々からのうれしい声かけや拍手の付帯効果あってのことです。

ご来校参観ありがとうございました。

早いもので11月となりました。子ども達は、このようにして、日々..経験的.体験的に新しい力を身に付けて成長しています。

できたことや努力したことを認めて、ほめて、時に..失敗や間違いであっても、次の成長につなげるための大切な学びの機会ととらえて、今後も教育活動を展開していきたいと考えています。

「かおる祭」～薫ブランドここに～

PTA 実行委員会の皆様方に感謝

今年..新たな形を模索しながら PTA 執行部と実行委員の方々（総勢50名超）で開催企画検討を重ねてきた「かおる祭」。

“子ども達の思い出に残る楽しい時間を”と、校舎内に設定された数々のミッションをクリアしながら、班のきずなを深めていく企画。

縦割り班全員の協力によって、景品やお菓子をゲットできるミッションや知恵や工夫を要するミッションを次々とクリアしていく設定の見事さには感心しきりでした。

開会（副会長さんの着ぐるみ登場）から数々の魅力的なミッション挑戦の間、そして縦割り班での移動の間でさえ、子ども達のためにこの笑顔が続きました。（大成功です）

ミッションクリアのお手柄を低学年に..ここでは中学年の子のチャレンジ意欲を！次への切り上げ～移動のケジメは高学年のリーダーシップで！「お菓子や景品をちゃんと袋に入れたかな？」（お休みの子の分は班長さんがちゃんと確かめて）等々、異学年縦割り班のよさも存分に表れていました。

終了時刻を知らせる放送が流れると..約1時間の楽しい時間が、あっという間に過ぎていったことをあらためて感じました。

最後に、50名を超える PTA かおる祭実行委員の皆さんに、全児童より特大の感謝とお礼の言葉..「ありがとうございました」を贈り..今年度のかおる祭を終えました。

483人の薫の子一人残らず楽しませる企画運営（その準備）～薫小PTAの結束力と機動力..そして“薫の子ども達のために”その心に感謝いたしております。『薫ブランド』の源がここに。。



◆◆ 校長室より ◆◆

令和6年度の「薫の教育」の青写真
これを描く作業が始まっています。

□ 授業参観や「かおる祭」の様子（写真）、日常の学校生活や授業、諸行事の様子は、薫小ホームページに掲載しています。どうぞ、ご覧ください。